

【準備物】

- (1)オコシコンセット（オコシコンの素、オコシコン用骨材）
- (2)水（水道水か飲料水） ※有機物不純物や酸性物質を含む水はセメントの水和を阻害するため適しません
- (3)練り混ぜ容器（トロ箱等）
- (4)ミキサー（傾胴ミキサー、モルタルミキサー、ハンドミキサー等）
- (5)計量容器（小バケツ）
- (6)鍬
- (7)トンボ、転圧機
- (8)型枠用の合板（必要な場合）

※その他は工法と工事規模に応じた工具、機械を用意します

【前工程】

下地処理

1. 施工する箇所を 5 cm程度鋤取ります。※残土はお住まいの地域の法令に従って処分してください。
2. 鋤取りした場所の路盤をトンボや転圧機を使い、平らに均し固めます。
3. 必要であれば、合板などで型枠を組みます。

【練り混ぜ】

まず、「オコシコンの素」と水を練混ぜます。

1. 練混ぜ容器に 1 セットあたり 920 ～ 960g の清浄な水を入れます。
2. そこに「オコシコンの素」を 1 袋の 9 割程度投入し練り混ぜます。
3. よく混ぜたら残りの「オコシコンの素」を投入し、更によく練り混ぜます。

次に、上記の練り混ぜが完了した「オコシコンの素」と「オコシコン用骨材」を練り混ぜます。

4. トロ舟などに「オコシコン用骨材」を投入します。
5. そこに練り混ぜが完了した「オコシコンの素」を流し入れ、くわ等でよく混ぜ合わせます。

※手練りの場合、一度の練り混ぜは 1 セットがおすすめです。

【施工・養生】

練り混ぜたオコシコンセットを施工箇所に敷きならします。

コテやトンボ、転圧機を使って平らにならしてください。

急激な乾燥をさけて養生をしてください。1週間後から使用可能です。

オコシコンセットの手練方法・機械練り方法の解説

実際に施工する為のダイジェスト版はコチラ →→

※Youtube動画が開きます

